

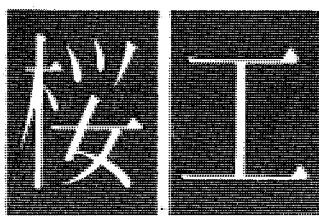
桜

工

1962-30



日本大学工科校友会



1 9 6 2

VOL. 7 No. 30

日本大学工科校友会誌

○ 日本大学の建学精神と理工学部 永田菊四郎... 4

○ よき技術者と人間を育てる 小野竹之助... 5

特集 I

○ 日大理工学部をめざす君たちのために

— 現状紹介と助言 —

土木工学科..... 6	薬学科.....12
建築学科..... 7	物理学科.....13
機械工学科..... 8	数学科.....14
電気工学科..... 9	交通工学科.....14
工業化学科.....10	精密機械工学科.....15
経営工学科.....11	

○ 短期大学部工科16

 働くものの学園短大2部19

○ 第二工学部22

 昭和38年度日本大学入学試験一覧26

特集 II

○ 校友新博士座談会 師恩ありがたきかな.....38

前島 敬一・小堀富次雄・木村 宏・鈴木 俊男
景山 克三・下青木秀吉

研究余滴

日本の腕時計 松代 正 三...36

火事場をみる 塚本 孝 一...48

○ うれしきかな先輩・後輩たち..... 瀬古 新 助...54

▣ 庭の想い 五来 達...45

▣ 豆しばり万才 花戸 尚...52

 1年の成果を問う工学祭50

 秋の学術講演会詳報..... I35 II48

☆支部だより 山梨支部の近況 (54) 長野支部の近況 (56)

☆会合だより 工経人事管理OB会 (56) 建築構造研究会でも第1回OB会
ひらく (57) 1部自治会で招待音楽会 (57) ソウル付近の学友の消息 (57)

☆学友短信 (56) 校友会名簿発行予告 (52) (57)

■ 口絵 若き理工学学徒ここにつどろ27

表紙説明

日大原子力研究所のある
5号館とニコライ堂をのぞむ

会誌委員

幸田	太一	下青木	秀吉
篠本	勝美	藤田	幹
笠井	芳夫	大内	順
新沢	順悦	篠原	博
寺内	良郎	大塚	喜作
宮尾	利政	谷原	齊
山内	盛		

若き理工学学徒 ここにっとう



栄えある日本
大学の校章



日大理工学部のうた

若きエンジニア

堀内敬三 作詞作曲

- 1 昭煥の日出づる国こそわが祖国
其の名をば担いて聳ゆわが母校
伸びゆく日本の力は茲に
地を拓き行く者若きエンジニア
- 2 春に夢あり宇宙に真理あり
理実と理想を結ぶもの我等
科学の力と不屈の意志を
武器として進まん若きエンジニア

電 気 工 学 科

科学と工業技術に対し、われわれが持っているところの
希求してやまざる意欲と、身心を培したる、燃ゆるがご
とき研究心とを、つねにわれわれは胸にいただき、実践し
ているのである。命をかけたる研究なくしては進歩はない。
人間は一生に一度、とくに早い時期に、命がけの努
力をしなければ、人として価値がない。命を捨てるか貫
徹するか。の域を超えて、はじめて人である。理工学学徒
である。
横地理工学部長のことばから

桜 工 第 30 号

昭和37年12月20日印刷
昭和37年12月25日発行

編集兼
発行人 高木政司

発行所 日本大学工科校友会

東京都千代田区神田駿河台1の8
電話東京(291)3351(206)
振替東京162710番

印刷 鉄鋼新聞印刷部